

## 1 学校教育目標

**「知を磨き、心豊かに、たくましく」次代を生きぬく人間の育成をめざす**

## 2 めざす学校像

### 「みんなで創る大井小」

学校は、子どもたちが主人公である。子どもたちには、校内だけでなく多くのつながりをとおして「学校は楽しいところだ」と感じてほしい。そのためには、子どもたち一人一人が主体者となり、「自ら判断し、決定し、行動できる」力を身に付け、よりよい学校を創ろうと意識していくことが大切である。

今年度は“みんなで”をキーワードに、児童、教師、保護者、地域みんなで大井小学校を創っていきたいと考える。何を成し遂げるにも一人の力ではできない。昨年の研究推進では、「伝え合う力」の育成を目指して研究を進めてきた。自分だけでなく、周りの人を巻き込み、自分の考えを伝え、受け入れる活動をとおして、子どもたちの居場所となる学校を目指していきたい。また、子どもたちが自分たちで学校を創っていきこうと考え、実際に行動できる環境を整えていくことも大切だと考える。自らを振り返り、客観的に自身を見つめる目を養い、自分たちの思い描く学校に近づけていけるよう児童、教師がともに考えていくようにしたい。

昨年度同様、「総合的な学習の時間」のコンセプトは、「おおいで学ぶ、おおいに学ぶ」とし、各学年のテーマの中心に大井町を据え、探求していきたいと考える。教育に熱い思いをもつ大井町を校区とする学校だからこそ、多くの方々とふれあいつながり、「大切にされている安心感」の中で学びを守り育み、社会の一員として将来還元しようと考えられる児童の育成をめざしていききたい。

## 3 育てたい力（めざす児童像）

### 「聞く力と伝える力・想像（創造）力」

- ・人とつながる力
- ・相手を思いやる心と感性、想像力（相手意識・人権感覚）
- ・生きて働く基礎・基本の学力
- ・見通しを持って問題を解決する思考力と判断力、行動・挑戦する姿勢
- ・適切な情報活用能力

## 4 めざす教師像

### 「みんなで考え、心で動くプロ集団」

- ・目の前の児童を理解しようと努め、児童の意欲を引き出す
- ・専門性や指導力を高めようと努め、児童の個性や能力を最大限に伸ばす
- ・意欲的な学ぶ姿勢と謙虚に物事を受け止める姿勢を備え、同僚とともに成長しようとする
- ・社会的良識と豊かな感性や人権感覚をもち、人間的魅力にあふれている
- ・保護者の思いを受け止め、ともに考え、歩もうとする